

独立した限定的保証報告書

みずほ銀行(中国)有限公司 御中

我々は、みずほ銀行(中国)有限公司(以下、「貴行」と略称)からの委託に基づき、貴行の『みずほ銀行(中国)有限公司 2022 年度グリーン預金資金運用報告』(以下、「資金運用報告 2022」と略称)が以下の要件に適合しているかについて限定的保証を提供いたします。

- 『資金運用報告 2022』におけるグリーン預金計画による調達資金の使途は、『グリーン産業指導ガイドライン 2019』および『グリーンボンド適格プロジェクトガイドライン 2021』(以下、「ガイドライン」と総称)の要求に準拠しているかどうか。
- 『資金運用報告 2022』に記載されているグリーン預金資金の使用が、すべての重要な点で貴行が調達資金の使用を真に反映しているかどうか。

貴行の責任

- 国際資本市場協会(ICMA)の『グリーンボンド原則(2021 年版)』の要件を遵守し、グリーン預金資金の管理、調達資金の使途を取りまとめ、『資金運用報告 2022』を作成すること。
- グリーン預金の存続期間中、『グリーン預金運営要領』の要件に準拠してグリーン産業プロジェクト基準に従い、グリーン産業プロジェクトを評価および選別し、調達した資金を基準を適格グリーン産業プロジェクトに投資すること。
- グリーン預金の存続期間中、グリーン預金から調達された資金の分配と、グリーン預金の存続期間中の遊休資金の使用を管理すること。
- 『資金運用報告 2022』の情報収集、準備および公表に対して、不正または誤謬による重要な虚偽表示を回避するために、適切なリスク管理および内部統制を構築すること。

当監査法人の責任

貴行との約定に基づき、我々は限定的保証業務の実施に責任を負い、貴行の『資金運用報告 2022』によるグリーン預金から調達された適格グリーンプロジェクト、並びに調達資金の使途について限定的保証業務を実施し、独立した限定的保証報告書を発行いたします。

当監査法人の独立性および品質管理

当監査法人は国際会計倫理基準審議会による『職業会計士に対する倫理規程』(「Code of Ethics for Professional Accountants」)に定める独立性、およびその他倫理要求を遵守し、『国際品質管理基準第1号』(「International Standard on Quality Control 1」)を適用して品質管理を実施します。

保証業務の基礎

我々は、『国際保証業務基準3000：過去財務情報の監査またはレビュー以外の保証業務』(「International Standard on Assurance Engagements 3000」)に準拠し、限定的保証業務を実施します。我々は、結論に至る十分な証拠を入手するために必要と判断した情報および説明を入手することを目的として、限定的保証業務を計画・実施しています。

独立した限定的保証業務の内容には、『資金運用報告2022』の情報収集、準備および公表に係る主要責任者へのインタビュー、関連資料の閲覧、分析やレビュー手続の実施、その他の根拠資料の収集手続が含まれています。我々が実施した作業は以下の通りです。

- グリーン預金計画に関連する貴行の内部管理体制および制度文書を閲覧し、貴行の方針およびプロセスに関連する重要事項を理解します。
- グリーン預金計画に関する内部管理の主要責任者へのインタビューを実施し、適格グリーンプロジェクトの評価および選別、調達資金管理、情報開示に関する方針、並びに内部統制を理解します。
- グリーン預金調達資金の台帳を閲覧し、充当するプロジェクトに対してサンプリングテストを実施し、関連資料を確認し、適格グリーンプロジェクトの適格基準を満たしているかどうかを評価します。
- グリーン預金調達資金の台帳を閲覧し、充当するプロジェクトに対してサンプリングテストを実施し、関連資料を確認し、サンプリングされたプロジェクトの投資、回収、遊休資金の使用に関する裏付け資料の確認、調達資金の使途実態把握を確認します。

保証業務の制限

限定的保証業務は、限定的保証を得るために実施する手続であり、情報の信頼性を確認するために行うものです。合理的保証を得るために行う手続と比べて、当該手続の範囲は限定されています。我々の保証業務および保証報告書は、貴行の管理システムおよびプロセスの有効性、並びに業績情報について意見を表明するものではありません。

保証結論

- 我々の限定的保証業務に基づき、貴行の『資金運用報告 2022』に記載されているグリーン預金計画による調達資金の使途に関して、『ガイドライン』の要件に準拠しない事実は発見されませんでした。
- 我々の限定的保証業務に基づき、貴行の『資金運用報告 2022』に記載されているグリーン預金計画による調達資金の使用が、すべての重要な点で貴行が調達資金の使用を真に反映しない事実は発見されませんでした。

報告書の使用

我々は、貴行との保証契約の関連条項に従って業務を遂行し、限定的保証の結論を発行いたしました。本報告書は、貴行のためにのみ作成されたものであり、それ以上の責任を負うものではありません。当監査法人は、業務及び本保証報告書の内容に関し、いかなる第三者に対して、いかなる責任を負うものではありません。

徳勤華永会計師事務所(特殊普通合伙)

2023年4月18日